

八学短大・差波ゼミ 市長賞



市長賞受賞を喜ぶ(左から)安ヶ平拓哉さん、西村珠玖さん、差波直樹さん

市主催 学生まちづくりコンペ

八戸

八戸市が主催する「学生まちづくりコンペティション」が2月27日、同市の「はっち」で開かれた。参加した学生グループ5団体の中から、八戸学院短大幼児保育学科差波ゼミの「プレーパークを作ろう！」が見事、市長賞に選ばれた。

市は学生に地域振興、地域貢献の意識を高めてもらおうと、2011年度より助成金制度を実施している。今回は同ゼミの他、八戸工業大や八戸高専のチームが活動内容を披露した。

八戸学院短大の講師差波直樹さんのゼミに所属する学生15人は、子どもたちが「自分の責任で自由に遊ぶ」ことができる遊び場「プレーパーク」を八戸公園や公民館に開設。場所を提供するだけで、子どもが大人の想像を超え、自由に遊んだことなどを発表した。

この日は同ゼミを代表し、2年の西村珠玖さん(19)と1年の安ヶ平拓哉さん(19)が出席。西村さんは「取れるとは思ってなかったのでびっくりした。4月から保育士になるので、この経験を生かしたい」と受賞を喜んだ。

(桑田友人)